

我孫子中学校



(令和8年5月1日現在)

所在地	〒558-0013 住吉区我孫子東1-4-32		
電話	06-6697-8161	FAX	06-6697-8929
URL	https://swa.city-osaka.ed.jp/j732661		
校長名	村田 光直		
生徒数	403名	教職員数	40名
学級数	17学級（うち特別支援学級6）		
標準服	シングルブレザー・ポロシャツ		

学校概要

大阪市住吉区の北東に位置する我孫子中学校は、1947(昭和22)年4月に大阪市立住吉第4中学校として開校しました。
1949(昭和24)年に大阪市立我孫子中学校と改称されました。当時、周囲は田畑と原っぱが多かったのですが、今では地下鉄御堂筋線・JR長居駅や近くには長居公園、住吉大社、あびこ観音等歴史のある建物もあります。本校では、差別を許さず人権を尊重し、確かな学力、豊かな人間性、健やかな体を育むため「生きる力と尊重しあう心」を教育目標として教育活動をすすめています。

教育目標

自ら学び、考え、行動でき、たくましく生きる子どもを育てる。

1. 学力の向上
2. 安全で安心した学校づくり
3. 他を思いやれる人間育成

校長メッセージ

大阪市は「全ての子どもが心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓く力を備え、健やかに成長し、自立した個人として自己を確立することをめざします。あわせて、グローバル化が進化した世界において、多様な人々と協働しながら持続可能な社会を創造し、その担い手となることをめざします。」という教育基本理念を掲げ、130校を超える中学校全体で取り組んでいます。

我孫子中学校の生徒から感じ取った言葉に「自立」「創造」「希望」があります。この言葉を大切に「出来るからこそさらに高さを考えよう」と授業中はもちろん、学校行事や集会、その他の教育活動で何度も何度も生徒と教職員は話し合って様々な事に取り組んでいます。

今、我孫子中学校は、和やかな笑顔と愛溢れるやさしい言葉が様々な場面で生まれています。子ども達の未来を見ると、情報化社会が進む現代。そんな時代を生き拓く力を養い、安全で安心した教育環境とその質を追求し、子ども達の学びとともに我孫子中学校は成長し続けています。

学校行事

- 4月 入学式 始業式 部活動編成 家庭訪問
全国学力・学習状況調査
- 5月 教育相談 授業参観 中間テスト
- 6月 修学旅行 期末テスト
- 7月 進路説明会 期末懇談
- 8月 平和登校日 教育相談
- 9月 チャレンジテスト（3年） 文化発表会
- 10月 芸術鑑賞 中間テスト 体育大会
- 11月 進路説明会 進路懇談 期末テスト
- 12月 職場体験（2年） 進路懇談 期末懇談
- 1月 チャレンジテスト（1,2年） 学年末テスト（3年）
新入生保護者説明会
- 2月 進路懇談 学年末テスト（1,2年）
- 3月 卒業式 修了式

学校協議会会長メッセージ

我孫子中学校は、子どもたちがより良い学校生活を送れるよう、地域の皆さまや保護者の方々、そしてこれまで学校に従事してこられた先生方のご尽力によって、長い歴史を歩んでまいりました。

その歩みの中では、時に困難や苦労に直面することもありましたが、そのたびに関係する多くの方々に支えられ、乗り越えてきたことで、今の我孫子中学校の姿があります。

近年、社会情勢や生活様式の変化、そして担い手の世代交代などを背景に、地域と学校との関わり方にも変化が生まれていると感じております。かつてはより密接だった地域とのつながりが、少しずつ希薄になりつつあることに、私自身、危機感を抱いております。

だからこそ今、子どもたちが安心・安全に学校生活を送れるよう、地域と学校が穏やかに、自然なかたちでつながり合う関係をあらためて築いていくことが大切だと感じています。これからも皆さまのお声に耳を傾けながら、学校の教育活動に寄与できるよう、学校協議会の会長としての役割を果たしてまいります。

今後とも、あたたかいご支援とお力添えを賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

沿革

- 昭和22年4月 住吉区長居町300番地長居小学校に併置
- 昭和22年4月 住吉第4中学校として長居小学校で開校
- 昭和24年5月 我孫子中学校と改称
- 昭和24年9月 現地点に移転
- 昭和37年4月 分校設立
- 昭和48年4月 分校設立 東我孫子中学校
- 昭和49年1月 北門と正門との間の道路が廃道に
- 昭和51年6月 プール・食堂棟完成、完全給食実施
- 昭和53年6月 体育館兼講堂の完成
- 平成1年10月 校区変更 我孫子南中学校設立
- 平成7年4月 本館、南館の間にエレベータ設置
- 平成24年8月 南館1・3・4階普通教室にエアコン設置
- 平成24年9月 大阪市中学校給食開始（選択制）
- 平成30年4月 完全給食実施
- 令和3年7月 体育館の空調機設置
- 令和3年12月 体育館照明改修（LED）
- 令和5年3月 南館トイレ改修

部活動

【運動部(10)】

サッカー部・男子バスケットボール部・女子バスケットボール部・女子バドミントン部・女子ソフトテニス部・女子バレーボール部・女子ソフトボール部・体操部・陸上部・水泳部

【文化部(4)】

吹奏楽部・美術部・家庭科部・パソコンサークル

▶▶ 運営に関する計画

中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

- 年度末の校内調査における、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。(前年度 6.9%)
- 年度目標アンケートにおける「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を85%以上にする。(前年度 83.0%)

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 中学生チャレンジテストにおける、国語の平均正答率の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.02ポイント向上させる。(前年度2年生 0.97 1年生 1.00)
- 中学生チャレンジテストにおける、数学の平均正答率の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.02ポイント向上させる。(前年度2年生 0.97 1年生 0.98)
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の対全国比を男女ともに前年度より0.01ポイント向上させる。(前年度 男子 0.94 女子 1.11)

【学びを支える教育環境の充実】

- 年度目標アンケートにおける「インターネットや生成AI、SNS等を活用する時に、情報の確かさを確認したり、悪口やいじめにつながる内容を扱わないよう注意していますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を80%以上にする。
- 時間外勤務時間について、年720時間を超えて実施する教員をゼロにする。(前年度4人)

▶▶ 令和7年度全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状（調査対象：令和7年度の中学3年生）

【平均正答率（％）】

国語	数学	理科
53	57	514

※理科については平均IRTスコアを掲載

平均正答率は国語では-1.3ポイントとわずかに全国平均を下回り、数学では+8.7ポイントと大きく全国平均を上回っています。理科の平均IRTスコアでは+11ポイントと全国平均を上回っています。

平均無回答率は国語では-0.9ポイント、数学では-1.2ポイントとどちらも全国平均を下回っており、最後まで問題に取り組む姿勢がみられます。

<国語> 全国と比較して、「言葉の特徴や使い方に関する事項」に関する問題の平均正答率は上回っています。「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の領域に関する問題において下回っています。

<数学> 全国と比較して、「数と式」「図形」「関数」「データの活用」の4つの領域すべてにおいて、平均正答率は上回っています。特に「数と式」に関する問題においては+10ポイントと全国平均を大きく上回っています。

<理科> 全国と比較して、IRTバンド4以上の生徒の割合が+9.5ポイントと大きく上回っています。生徒質問紙における理科に関する質問の肯定的な回答の割合は非常に大きく、理科に対する興味・関心の高さが正答率にも表れています。

▶▶ 令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果（調査対象：令和7年度の中学2年生）

【種目別平均値】

項目	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(回数)	持久走(秒)	20mシャトルラン(回数)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点(点)
男子	30.94	27.88	43.02	47.40		80.89	8.13	190.35	19.46	39.78
女子	25.74	23.31	52.90	47.90		63.79	8.65	169.50	12.02	52.81

体力合計点の全国平均との比較では、男子は2.4ポイント下回り、女子は5.2ポイント上回っています。「握力」「上体起こし」「20mシャトルラン」の3種目では男女とも全国平均を上回っています。

日常から運動に親しみ、生涯にわたってスポーツを継続し、心身ともに健康で幸福な生活を営むことができるよう、引き続き、運動・生活習慣の形成や体力向上に取り組んでいきます。